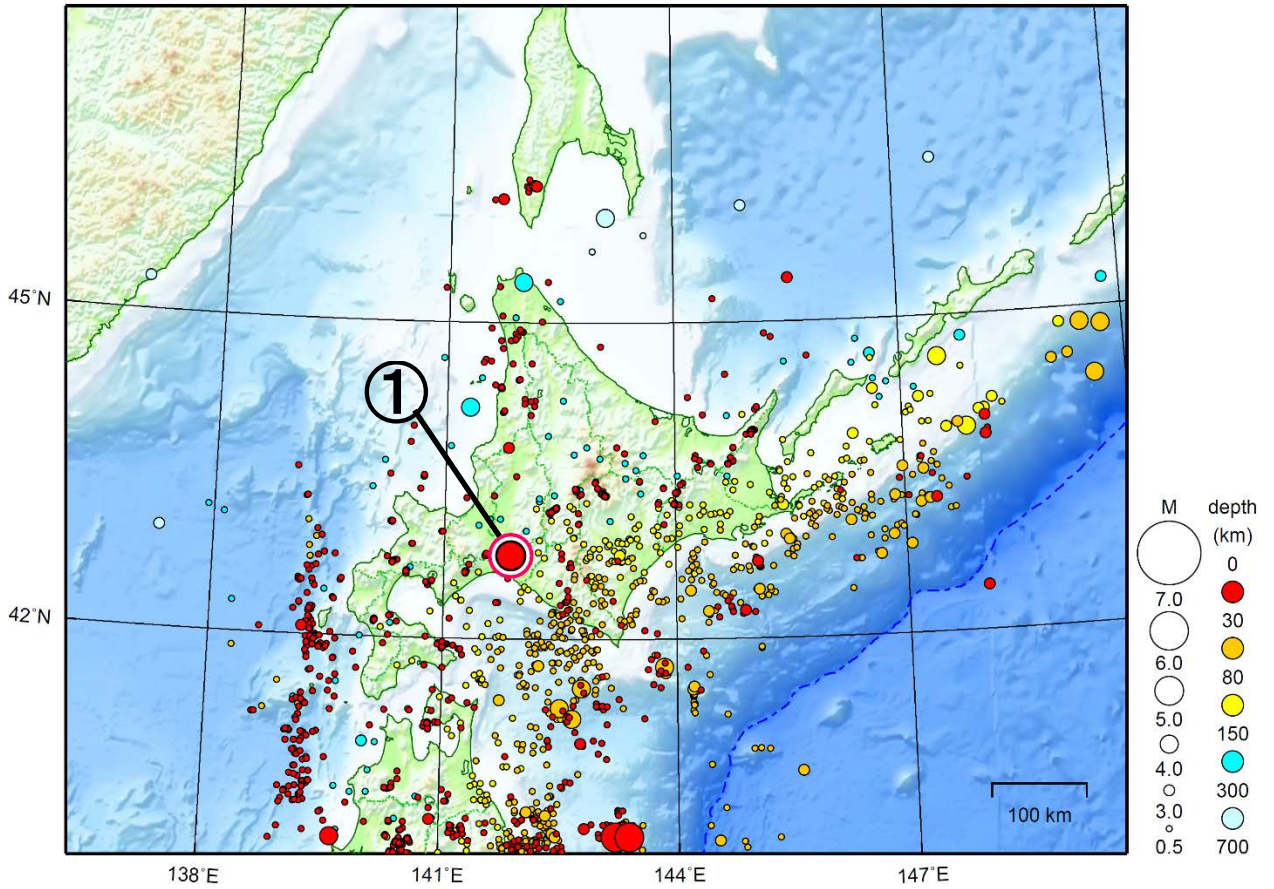


# 北海道地方

2017/07/01 00:00 ~ 2017/07/31 24:00

N=1889



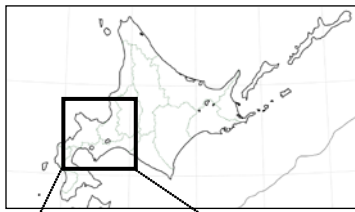
地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 7月1日に胆振地方中東部でM5.1の地震（最大震度5弱）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

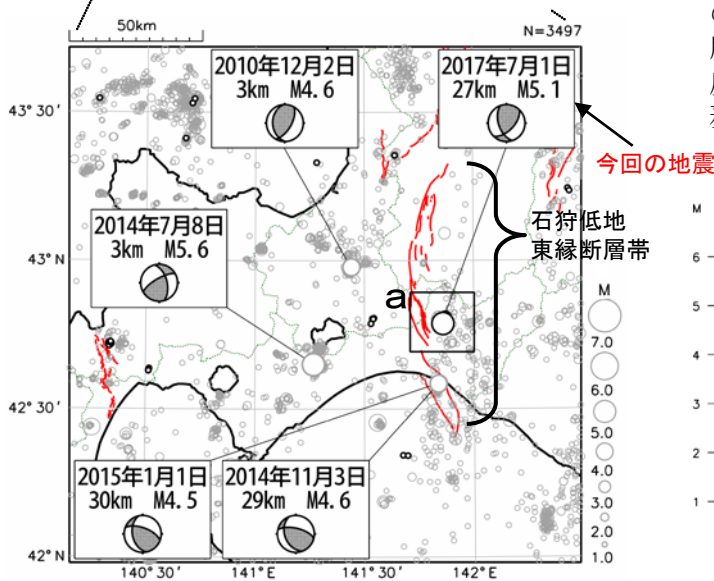
# 7月1日 胆振地方中東部の地震

北海道周辺の地図



震央分布図

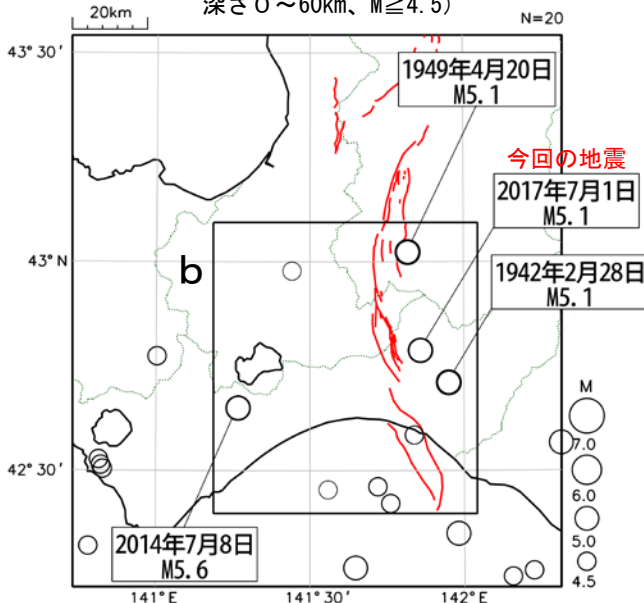
(2001年10月1日～2017年7月31日、  
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$ )  
2017年7月の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部による  
主要活断層帯を示す

震央分布図

(1923年1月1日～2017年7月31日、  
深さ0～60km、 $M \geq 4.5$ )



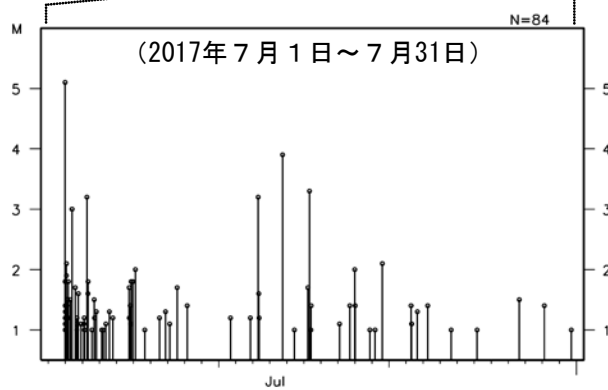
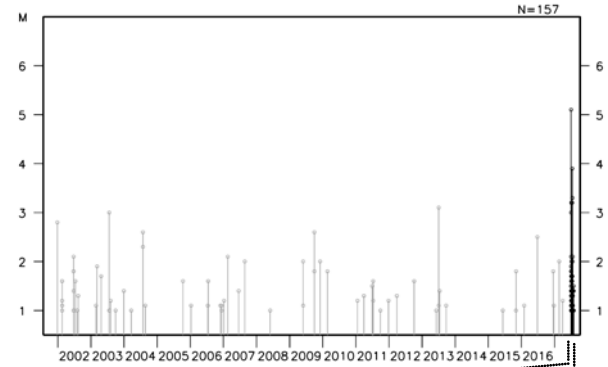
図中の細線は地震調査研究推進本部による  
主要活断層帯を示す

2017年7月1日23時45分に胆振地方中東部の深さ27kmでM5.1の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。この地震により、負傷者1人の被害が生じた(総務省消防庁による)。その後の地震活動は、消長を繰り返しながら減衰している。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、今回の地震が最大規模の地震であった。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、2014年7月8日に胆振地方中東部で発生したM5.6の地震(最大震度5弱)により、負傷者3人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

領域a内のM-T図



領域b内のM-T図

